

農業土木 香取農業事務所



川口 貴大

Kawaguchi Takahiro

異動経歴

H26年採用 印旛農業事務所
H28年 海匠農業事務所
H31年 農林水産部 耕地課
R4年 香取農業事務所



平成26年度
採用

Q1 あなたが採用された職種の魅力について教えてください。

農業土木職が担当する農業農村整備事業は、道路や河川などの他の公共事業と異なり、地元農家の発意・申請に基づき事業が採択・実施されます。

地域が目指す営農構想やその実現に必要な整備水準に対する助言や提案などを行うとともに、採択後は事業計画に基づき、地元や関係機関と協議を重ねながら工事を実施していくため、幅広い業務に携わることができます。

Q2 仕事の内容とやりがいを感じる瞬間について教えてください。

工事の設計や施工管理などの監督業務を行っています。昭和初期に建造され老朽化した施設を更新するため、新たな揚水機場やパイプラインを施工中です。県道や鉄道など重要なインフラと交差する工事や、周辺住民の理解を得ながら道路を通行止めにして行う工事は、関係機関や住民の方々との協議・調整が複雑で大変ですが、無事に工事が完成したときは大きな達成感があります。

Q3 千葉県を選んだ理由を教えてください。

千葉県生まれ千葉県育ちで親が農業を営んでおり、地元で貢献できる仕事がしたいという思いがあり、大学での専攻分野も考えて千葉県の農業土木職を志望しました。

Q4 職場の雰囲気について教えてください。

若い人が多く、賑やかでお互いに相談しあえる職場だと思います。勤務している香取農業事務所では、農業土木職だけでなく農業職や畜産職など異なる分野の職員もワンフロアの中で勤務しており、普段からコミュニケーションをとる機会も多く和気あいあいとした雰囲気です。

Q5 仕事をする上で心掛けていることを教えてください。

中堅と呼ばれる年齢になっても、仕事で分からないことはまだまだたくさんあります。そのときは、現場を徹底的に調べたり様々な文献を当たったり、上司や関係機関、地元の方々とトコトン議論を尽くしたりと、地道ですが着実に結論や合意を得られるように丁寧な仕事を心がけています。

Q6 仕事の中で難しく感じていることや苦勞したこと、大変だったことを教えてください。

農地の区画整理を行う事業を担当していたときは、整備方法などについて地元農家の方々から要望や意見などさまざまな声が上がリ、時には地元農家同士で意見が対立してしまうようなこともありました。一方の意見だけを聞いてしまうと不公平感が生じることもあり、事業地区全体とその将来の姿を考えながら、地元の工区役員の方々も交えて話し合いを重ね、工事を進めていくことに苦勞しました。

Q7 あなたの考える千葉県の魅力を教えてください。

首都圏に位置し交通網が充実しているため、手軽に旅行や買い物に行ける便利さがあリながら、豊かな自然に囲まれ農業も盛んでバランスの良い県だと思います。

Q8 休日や退庁後の余暇の過ごし方について教えてください。

体を動かすことが好きなので、休日は家族や友人と登山やキャンプをしたり、入庁時の同期と定期的にバドミントンをしたりして過ごしています。

Q9 今後の目標や挑戦してみたいことなどを教えてください。

これまでに培った現場経験の力試しや技術力の向上を目指して、資格取得に挑戦してみたいと思っています。

Q10 受験者へのメッセージをお願いします。

農業土木職は業務の幅が広く様々な経験ができるので、きっと自分のやりたいことが見つかるはずです。皆さんも私たちと一緒に千葉県の農業を盛り上げていきましょう！

MY SCHEDULE

- 08:30 出勤・メールチェック
- 09:00 工事関係者との打合せ内容の整理
- 10:00 コンサルタントと設計業務に関する打合せ
- 12:00 昼食
- 13:00 工事現場の確認・立会
- 16:30 打合せ記録作成
- 17:15 退庁

